

7/25 心を一つに、ライバル倒し全国へ!!  
川崎バレーボールクラブ優勝報告



6月26日に開催された、第42回全日本バレーボール小学生大会沖縄県大会(女子の部)において、優勝を果たした川崎バレーボールクラブが、市役所を訪れ県大会優勝と全国大会出場の報告を行いました。  
今大会の優勝により8月に東京都で開催される全国大会へ県代表として派遣されます。

7/26 勝連双葉 52チームの頂点へ!!  
中部北支部学童軟式野球新人大会優勝!



4月17日、52チームが参加して行われた第14回中部北支部学童軟式野球新人大会(第1回東浜巨杯)において、優勝を果たした勝連双葉(勝連小)が、市役所を訪れ大会優勝と派遣決定の報告を行いました。  
今大会の優勝により8月に兵庫県淡路島で開催される大会に派遣されます。

7/26 日本人初となる銅メダル獲得!  
トランポリン・タンブリング競技成績報告



男子タンブリング競技の又吉健斗選手(具志川東中出身)が6月にポルトガルで行われたトランポリンワールドカップにおいて、日本人初の銅メダルを獲得。また7月にもアメリカで行われた国際総合大会「ワールドゲームズ」においても、同大会種目で日本人初の4位に受賞したとして、市役所を訪れ喜びの報告を行いました。

8/5 安心安全で美味しい給食を提供  
市立学校給食センター与勝調理場落成式



8月5日、旧与勝消防署跡地において、市立学校給食センター与勝調理場の落成式が行われました。当調理場は、老朽化している与那城学校給食センター、与勝学校給食センターと、勝連学校給食センターの3調理場を統合する施設として、与那城・勝連地区の小学校6校、中学校3校、幼稚園5園に毎日約3,300食の給食を提供します。

8/5 初の全国制覇へチーム一丸!!  
やんちゃドッジボールクラブ優勝報告



7月2日に開催された、第31回全日本ドッジボール選手権沖縄県大会予選において、優勝を果たしたやんちゃドッジボールクラブが、市役所を訪れ県大会優勝と全国大会出場の報告を行いました。  
今大会の優勝により8月に茨城県で開催される全国大会へ県代表として派遣されます。

8/16 カーボンニュートラル実現に向け  
包括連携協定締結式



市は、(株)りゅうせき、沖縄トヨタ自動車(株)、昭和化学工業(株)の4者で、持続可能なまちづくりを実現するため、カーボンニュートラルに関する取り組みを目的とした、包括連携協定を締結しました。  
この連携協定により第二次総合計画の基本目標のひとつである「環境に負荷の少ない循環型社会の形成」を目指します。

6/13 より良い社会づくり、地域社会発展のため  
包括連携協定締結式



市は、明治安田生命保険相互会社と、相互の連携・協力を図る目的で包括連携協定を締結しました。  
この連携協定により、それぞれが有する人的・物的・知的資源を有効に活用し、市民サービスの向上を図り、より良い社会づくりならびに地域社会発展への貢献に寄与します。

7/14 支えあう 住みよい社会 地域から  
民生委員・児童委員 委嘱状伝達式



民生委員・児童委員として、新たに宮平園恵氏(松島区:前列左)、仲西弘造氏(宮里区:前列右)、宮里洋子氏(喜仲区)が厚生労働大臣の委嘱を受けました。  
民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手であり、相談内容に応じて各機関と連携し、様々な支援サービスへの橋渡し役として活動しています。

7/12 海での事故や予防を学ぶ  
「水の安全に係る教室」特別授業



市教育委員会では、与勝第二中学校(7月12日)および与那城小学校(7月20日)において、夏休みを前に児童・生徒の水に係る事故ゼロを目指すため、中城海上保安部から講師を招聘し「水の安全に係る教室」を開催しました。

7/14 市内農家が優良賞に輝く!  
第15回沖縄県マンゴーコンテスト



7月8日に開催された「第15回沖縄県マンゴーコンテスト表彰式」において、30点の出品の中から本市田場の新垣智也氏が優良賞(県果実フェスティバル実行委員会会長賞)を受賞いたしました。  
中村市長は「栽培管理も大変だと思いますが、これからも美味しいマンゴーを生産してください」と激励しました。

7/21 優れた技術と地域への取り組みを評価  
令和4年度 優秀建設工事表彰式



市が発注し令和3年度に完成した建設工事において、特に優秀な工事と認められた建設業者に対し、表彰状が贈られました。  
中村市長は「施工に対する情熱と技術向上へのご努力に敬意を表し、益々のご精進を期待申し上げます」と激励しました。

7/25 五年に一度の「和牛のオリンピック」  
第12回全国和牛能力共進会出場報告



10月に鹿児島県で開催される「第12回全国和牛能力共進会」へ、県代表として本市から5農家5頭の和牛の出場が決まったため、出場農家と関係者らが市役所を訪れ中村市長に報告を行いました。  
同大会は「和牛のオリンピック」とも呼ばれ、全国各地の農家と和牛が一堂に会し、改良の成果や飼養管理技術を競う共進会です。